

## 2.3 オレンジピール(ガン肌・ユズ肌)

### 現象と原因

〔現象〕 ●塗面がオレンジの表皮のような凹凸状の塗り肌になる。

〔原因〕 ●塗液から塗膜になる過程で、平滑になる前に乾燥してしまう。

塗膜

素材



### 起きる要因

#### 環境

- 高温
- 風速が速い



#### 設備・機器

- スプレーガンの口径が大きい(微粒化不足)
- スプレーガンのパターン不良(清掃不良など)



#### 塗装作業

- ボデーの温度が高い
- 塗膜が薄い
- 吹付圧が低い
- 吐出量が少ない
- ガンスピードが速い
- ガン距離が遠い



#### 材料・使用誤り

- シンナーの選定不適(蒸発が速すぎる)
- 粘度が高い
- 塗料の流展性が少ない



### 対策と処置

〔対策〕 ●溶剤の蒸発速度を遅くしたり、粘度を下げるなど、流展性のある塗料状態にする。しかし、行き過ぎるとタレの原因になるので注意する。

〔処置〕 ●耐水ペーパー #800~1000で水研ぎし、コンパウンド中目→細目→極細で磨き仕上げる。